



学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校

学校だより 第9号

令和7年10月9日(木)

校長 若松 英昭

2年生 修学旅行

自ら判断・行動し、
楽しく挑戦!

9月29日(月)から10月1日(水)に、2年生が関西方面への修学旅行に行ってきました。心配していた天気にも恵まれ、初日の班別活動も計画に沿って取り組むことができました。到着時間に遅れる班がなく、班の協力ができたことがよくわかりました。

二日目は、清水寺、金閣寺、薬師寺と回りました。日本を代表するところであり、ガイドの方の話もよく聞いていました。特に薬師寺での説法は、楽しく、更に今後に役立つお話でした。

三日目は、カップヌードルミュージアムでの体験活動、道頓堀での散策を楽しみました。

修学旅行を通して、多くのことを学ぶことができたことと思います。学校生活で活かすことはもちろんのこと、自分自身も社会の一員であることを自覚するきっかけにしてほしいと思っています。



東大寺 奈良の大仏



清水の舞台をバックに

薬師寺 学年写真



薬師寺 説法中



薬師寺のお坊さんと



金閣寺



道頓堀散策



奈良公園 鹿と一緒に



カップヌードルミュージアム



ホテルでの夕食

1 年生 北九州視覚特別支援学校と交流会

本校は、近くにある北九州視覚特別支援学校と交流を行っています。本年度も4月に対面式の交流、支援学校の生徒が本校での授業と一緒に受ける時間も持ちました。2・3年生の学級で授業体験を行いました。支援学校の生徒の皆さん、先生方から大変貴重な体験ができたと言っていました。

今回、1年生が特別支援学校を訪問し、日常生活や学習道具について説明してもらったり、スポーツ体験・アイマスク体験させてもらったりしました。毎年、1年生が訪問し体験させていただいています。交流会では体験や説明を聞き、今まで知らなかったことを「知る」、「体験する」、「実践する」大変貴重な時間になりました。

交流会で学んだこと

1 年 1 組 M

僕は、今まで目が見えない状態で歩いたことがなかったけど、今回、目が見えない状態での歩行の怖さをかみしめました。日常生活では、ズームして見ることができる道具や、点字で表した教科書、拡大したもの、電子教科書などもあり、進化しているなと思いました。今回の交流をきっかけに、視覚障害の人が白杖を上に掲げていたら、教えていただいたことを生かして、サポートしたいです。サポートされる側も体験したので相手のことを考えながらサポートしたいです。



日常生活の中で身近なものにも工夫されていることを知りました



アイマスク体験



サウンドテーブルテニス体験

生徒会選挙運動実施中

生徒会の役員改選のための選挙が行われます。それに伴い、現在選挙運動が実施されています。朝の登校時間の活動、昼休みの放送が行われ、10日（金）には立会演説会と投票が行われます。

今回の選挙では、生徒会長に1名、2年生副会長2名、1年生副会長1名、書記に各学年1名ずつ立候補しています。



学級で協力し応援しています

